

第 201 回 日本医学放射線学会九州地方会

プログラム

会 期 2025 年 6 月 7 日(土)・8 日(日)

会 場 北九州国際会議場

会 長 青木 隆敏

事務局 産業医科大学 放射線科学講座

〒 807-8555 北九州市八幡西区医生ヶ丘1-1

TEL:093-691-7264 FAX:093-692-0249

E-mail : a-radiology@mbox.med.uoeh-u.ac.jp

目 次

交通および会場のご案内	2
参加者へお知らせとお願い	4
発表者へのご案内	5
日 程	6
6 月 7 日 (土)	
第 1 会場	8
第 2 会場	11
6 月 8 日 (日)	
第 1 会場	13
第 2 会場	16
症例検討会	18

交通のご案内



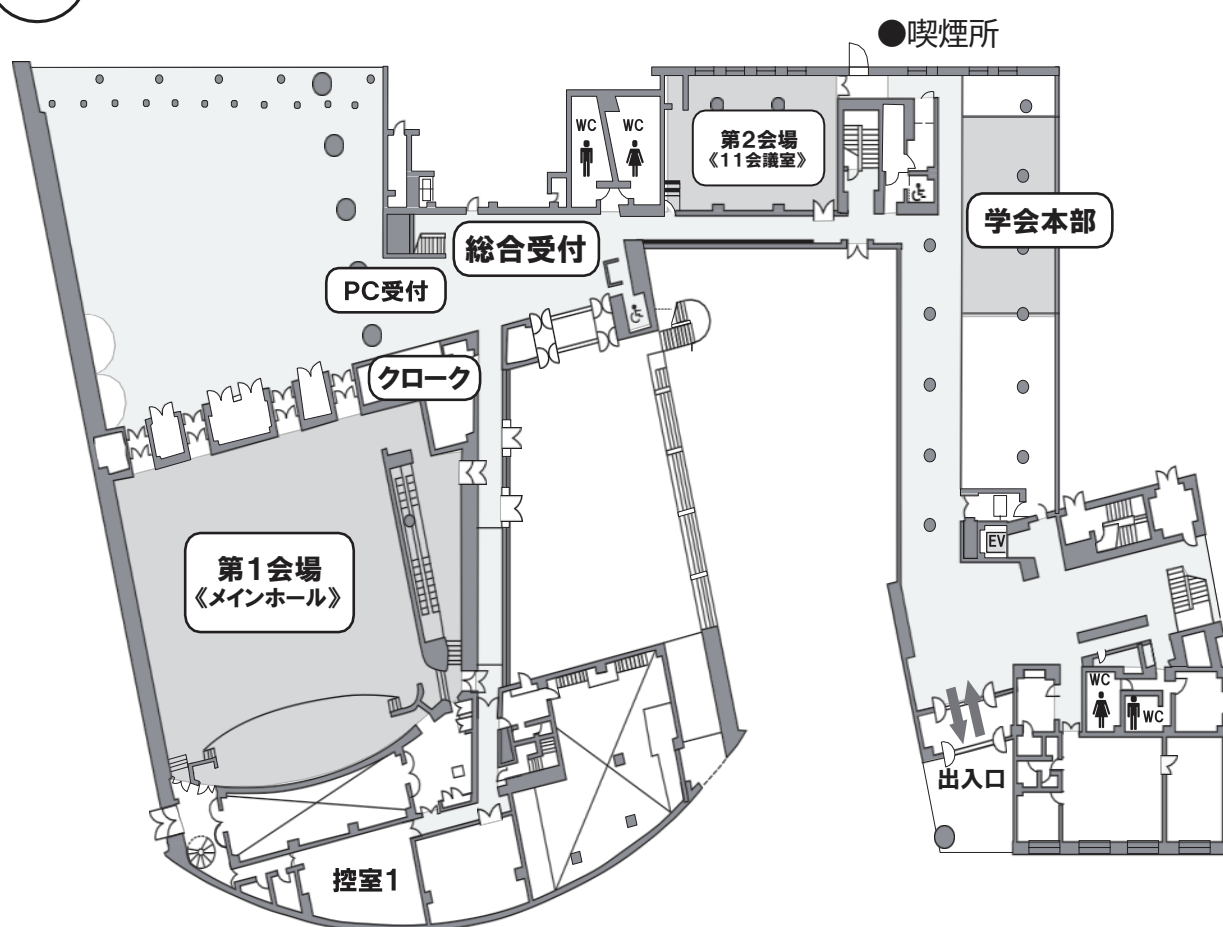
- JRをご利用の場合 JR小倉駅新幹線口(北口)より空中回廊で直結徒歩5分
- 北九州空港をご利用の場合 エアポートバス(小倉駅バスセンター行き)約40分
- 福岡空港をご利用の場合 地下鉄福岡空港駅より福岡市営地下鉄に乗り、博多駅下車 約5分
JR博多駅よりJR鹿児島本線上りまたは山陽新幹線上りに乗り、小倉駅下車
[JR(快速)]約70分 [JR(特急)]約45分 [新幹線]約20分

会場のご案内

北九州国際会議場

〒802-0001 福岡県北九州市小倉北区浅野3-8-1

1F



参加者へお知らせとお願い

1. 今回は現地のみでの開催となります。Web 配信は行いません。
2. 参加費については下記ホームページより事前に参加費のお支払を行ってください。
【ホームページアドレス】<https://conks.jp/201radiol-q-chihoukai/index.html>
・参加費はクレジットカード決済又は Google Pay、Apple Pay でのお支払が可能です。
・ご利用頂けるクレジットカードは、「VISA」「Mastercard」「American Express」「JCB」「ダイナース」「ディスカバー」となります。
・Google Pay、Apple Pay でのお支払についてはお使いのデバイス、ブラウザが対応しており、カード情報が設定されている場合、Apple pay または Google pay で決済を行うボタンが表示され利用が可能となります。
3. 会場整理費(会員、非会員共に)について
第 201 回日本医学放射線学会九州地方会 1,000 円
4. 当日の参加受付方法はカードリーダーでの受付となりますのでカード(会員証)をご持参下さい。カードをお忘れの方は芳名帳の記入をお願いいたします。
5. 開催日時点で、新型コロナウイルス感染者で療養期間・待機期間中である方、発熱症状など体調がすぐれない方はご来場をお控えください。会場にて万が一体調が悪くなった場合、速やかにお近くのスタッフにお声がけください。
6. 単位取得について
日医放5単位、機構2単位取得できます。特別講演の聴講で領域別講習1単位が付与されます。
7. 特別講演は 6 月 7 日(土)15:00 から第1会場にて行います。
8. 世話人会は 6 月 7 日(土)17:30 から第2会場にて行います。世話人会に参加される先生は学会参加受付時にあわせて総合受付にて受付をお願いいたします。
9. 総会は 6 月 8 日(日)9:15 から第1会場にて行います。
10. 会場内は飲食禁止及び禁煙となっています。ご協力をお願いいたします。
11. 症例検討会(5題)の解答を募集いたします。
下記の Google フォーム(右に QR コード記載)にて、オンラインでの解答をお願いいたします。解答欄にもっとも考えられる疾患名をひとつ、鑑別疾患が必要な場合はその筆頭ひとつを記入して、6月7日(土)15:00 までにご解答ください。解答フォームは学会ホームページにもリンクを掲載しております。成績優秀者は表彰させていただきます。奮ってご参加ください。



発表者へのご案内

1. 発表時間は下記の通りです。時間厳守をお願い致します。

一 般 演 題:発表5分(2例以下の症例報告は4分)、討論2分
症 例 検 討 会:解答7分、解説5分、質疑応答2分

2. 発表データは発表セッションの開始 60 分前までに『PC受付』にて受付をすませ、発表データの確認をおこなってください。なお、2日目最初のセッションの演者の方は、できるだけ前日のうちにデータ受付および動作確認を行っていただきますようご協力をお願いいたします。
3. PC持ち込みには対応しておりません。恐れ入りますが、USB メモリにて発表データをご提出いただくよう、よろしくお願いいたします。
4. 口演時のPC操作は演者で行って頂きます。演台にキーボード、マウス、モニターを準備いたします。
5. 発表者ツールのご使用は出来ません。発表原稿は予めプリントアウトなどでご準備の上、お持ちください。
6. 発表データは、学会終了後事務局で責任を持って消去致します。
7. 持ち込みデータに関しましては、あらかじめウイルスチェックを必ずお願いいたします。

■発表要項（データ作成について）

- ・スクリーン及びプロジェクターは1台です。枚数制限はありませんが、時間内に発表が終了するようにご留意ください。
- ・発表は全てコンピュータープレゼンテーションとなります。画面比は 16：9で作成してください。
- ・事務局にてご用意する PC の OS は、Windows11 です。
- ・プレゼンテーションソフトは、Microsoft PowerPoint 2013 ～ 2019、Office365での作成をお願いします。Macintosh で作成された方は、Windows フォーマットに変換後、あらかじめ Windows 上での動作確認をお願いいたします。受付用 PC には変換機能はございません。
- ・フォントは OS に標準装備されているものをご使用ください。
日本語：MS ゴシック・MSP ゴシック・MS 明朝・MSP 明朝の4種類のみ
英 語：Times New Roman・Arial・Arial Black・Arial Narrow・Century・Century Gothic・Courier・Courier New・Georgia の9種類のみ
上記以外のフォントを使用した場合、文字・段落のずれ、文字化け、表示されない等のトラブルが発生 する可能性があります。データの文字化け、画面レイアウトのバランス 異常等は、事務局側では修正いたしかねますので、事前に十分な確認をお願いします。
- ・発表データのファイル名は、「演題番号_発表者氏名」としてご提出ください。
例) 演題番号 47 発表者 山田太郎の場合 → 「47_山田太郎.pptx」

日 程

6月7日(土)

12:00 開 場

【第1会場】

13:00 - 13:10	開会の辞	
13:10 - 13:34	脳脊髄 1	座長：西原 正志（佐賀大学）
13:37 - 14:01	脳脊髄 2	座長：井手口怜子（長崎大学）
14:04 - 14:41	骨軟部・血管	座長：鷲山 幸二（九州大学）
15:00 - 16:00	特別講演(領域講習)	座長：青木 隆敏（産業医科大学）
16:10 - 17:25	症例検討会	座長：二ツ矢浩一郎（産業医科大学） 座長：轟木 陽（門司メディカルセンター）

【第2会場】

13:10 - 13:40	消化管・腹膜・後腹膜	座長：後藤 和貴（福岡大学）
13:43 - 14:13	IVR	座長：久木山智子（久留米大学）
14:16 - 14:48	核医学	座長：平井 徹良（佐賀大学）
17:30 - 18:00	世話人会	

6月8日(日)

8:45 開 場

【第1会場】

9:15 - 9:30	総会	
9:35 - 10:06	胸部・乳腺・心臓	座長：佐藤 晴佳（大分大学）
10:09 - 10:40	肝臓・胆道	座長：安座間喜明（琉球大学）
10:43 - 11:07	生殖器	座長：山村 定弘（熊本大学）
11:10 - 11:40	泌尿器	座長：恵島 史貴（鹿児島大学）
11:40 - 11:50	閉会の辞	

【第2会場】

9:35 - 10:09	治療1	座長：東家 亮（長崎大学）
10:12 - 10:39	治療2	座長：陣内 崇（宮崎大学）
10:42 - 11:13	頭頸部	座長：田上 利佳（公立八女総合病院）

6月7日(土)

第1会場

開会の辞 13:00~

脳脊髄 1 13:10~13:34 座長：西原 正志（佐賀大学）

1. NMOSD の経過中に発症した epithelioid glioblastoma の一例（4 分）

防衛医科大・放：五十嵐 靖明

熊本大・画診：上谷 浩之、佐々木 剛、岩下 孝弥、平井 俊範

同・脳外：藤本 健二、武笠 晃丈

2. 治療を行うも予後の分かれたグルタル酸血症1型の2例（4 分）

長崎大・放：南 知樹、井手口 怜子、石丸 英樹、森川 実、
東家 亮

3. 1H-MR spectroscopy によるシスタチオニン計測が鑑別に有用と考えられた乏突起膠腫の一例（4 分）

九州大・臨放：中島 智加、菊地 一史、山下 孝二、桃坂 大地、
楠 正興、石神 康生

同・分イ：梶尾 理

同・脳外：空閑 太亮、吉本 幸司

4. 化学療法を契機に高齢発症をきたしたオルニチントランスカルバミラーゼ（OTC）欠損症の1例（4 分）

佐賀大・放：長岡 繁、西原 正志、米倉 卓尚、中園 貴彦、
梶尾 理

脳脊髄 2 13:37~14:01 座長：井手口 怜子（長崎大学）

1. 下垂体茎断裂症候群の1例（4分）

別府医療センター・放：古屋 暁生、小田 剛、山口 俊博

同・糖内：深田 陽子、美和 兼太朗

2. ホモシスチン尿症により大脳白質変化を呈した兄妹の2例（4分）

福岡大・放：春野 綾子、井手 太一、中原 孝、谷 知允、
肥田 浩亮、吉満 研吾

3. 広範囲の肥厚性硬膜炎を呈した中枢神経アスペルギルス症の1例(4分)

鹿児島大・放：當房 大貴、中野 翼、中條 正典、
上村 清央、吉浦 敬

4. 虐待が疑われた TBIRD の1例(4分)

福岡市立こども病院・放：廣瀬 華子、伊東 絵美
同・小児神経：吉良 龍太郎

骨軟部・血管

14:04~14:41

座長：鷺山 幸二(九州大学)

1. 骨盤部弾性線維腫：背部弾性線維腫との関連性(5分)

琉球大・放：土屋 奈々絵、西江 昭弘
国立病院機構沖縄病院・放：大城 康二
沖縄協同病院・放：伊良波 祥子

2. 骨盤骨肉腫の一例(4分)

熊本大・画診：栗津 周子、金谷 拓司、林 英孝、大崎 琢弥、
松本 大河、田村 吉高、河中 功一、清末 一路、
平井 俊範
同・病理：下村 麻里

3. 上顎骨血管腫の一例(4分)

九州がんセンター・放：馬場 勇介、前原 純樹、陣内 三佳子、
澤本 博史、西岡 亜祐子、笠井 尚史、篠崎 賢治
同・頭頸：益田 宗幸
同・病理：古賀 裕

4. 膝窩動脈を取り囲むように発生した滑膜肉腫の1例(4分)

久留米大・放：小路 優輝、長田 周治、澤野 美由紀、
内山 雄介、田上 秀一
同・血管外：音琴 真也、大塚 裕之
同・病理：中山 正道、秋葉 純

5. NF-1 vasculopathy による椎骨動脈破裂の一例(4分)

大分大・放：須藤 優輝、大地 克樹、島田 隆一、浅山 良樹
同・心血外：宮本 伸二、永島 瞭太郎、河島 毅之

6. 動脈解離との鑑別を要した右外腸骨動脈の拍動による motion アーチファクトの一例(4分)

南部徳洲会病院・放：町田 香菜子
琉球大・放：土屋 奈々絵、永野 貴昭、與儀 聡子、
西江 昭弘

特別講演(領域講習) 15:00~16:00 座長：青木 隆敏(産業医科大学)

『頭頸部癌の放射線治療における画像診断の役割』

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 放射線診断治療学分野
教授 東家 亮 先生

症例検討会 16:10~17:25 座長：二ツ矢浩一郎(産業医科大学)
轟木 陽(門司メディカルセンター)

【出題】

【解答】

症例 1	頭部 1	坂本 俊宏(産業医科大学)	⇒	真鍋 友輔(福岡大学)
症例 2	頭部 2	梶尾 和広(産業医科大学)	⇒	脇田 貴大(大分県立病院)
症例 3	胸部	轟木 陽(門司メディカルセンター)	⇒	日野 卓也(九州大学)
症例 4	腹部 1	川原田 頌(産業医科大学)	⇒	一口 由香子(熊本大学)
症例 5	腹部 2	井上 裕貴(産業医科大学)	⇒	阿久根 健太郎(済生会川内病院)

第2会場

消化管・腹膜・後腹膜 13:10~13:40 座長：後藤 和貴（福岡大学）

1. 低緊張性十二指腸造影検査が有用であった十二指腸 Brunner 腺癌の一例（4分）
熊本大・画診：一口 由香子、山村 定弘、林 奈留美、
伊牟田 真功、平井 俊範
同・消内：松野 健司
2. Jackhammer 食道を背景とする食道憩室内に生じた扁平上皮癌の1例（4分）
九州大・臨放：江崎 華、下村 悠太郎、南條 勝哉、
西牟田 雄祐、鶴丸 大介、石神 康生
同・消外：中ノ子 智徳
同・病理：谷口 義章
3. 単形性上皮向性腸管 T 細胞リンパ腫の一例（4分）
中津市民病院・放：平田 真之、日高 啓、馬場 博、
垣野内 祥
同・病理：山本 一郎
4. 広範な壊死を示したびまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫の一例（4分）
福岡大・放：高橋 真衣、後藤 和貴、本田 学、佐藤 圭亮、
田中 慎二、高山 幸久、金子 恒一郎、吉満 研吾
同・病理：青木 光希子
5. 悪性腹膜中皮腫の一例（4分）
福岡市民病院・放：中村 瞭、村山 佑里子、清澤 恵理子
同・肝外：森田 和豊、中西 充
九州大・病理：橋迫 美貴子

IVR 13:43~14:13 座長：久木山 智子（久留米大学）

1. 大動脈ステントグラフト内挿術後に中結腸動脈の拡張および動脈瘤を形成した一例（4分）
済生会福岡総合病院・放：大久保 亮、村山 僚、植山 達也、大島 健史、
桃坂 大地、中山 智博
同・血外：伊東 啓行
2. 医原性総頸動脈損傷に対してステント補助下コイル塞栓術を行った1例（4分）
熊本大・画診：篠原 亮、松本 大河、大崎 琢弥、田村 吉高、
清末 一路、平井 俊範
同・脳外：賀来 泰之、武笠 晃丈

3. CT ガイド下生検が有用だった心血管肉腫の 1 例 (4分)

九州大・臨放：黒木 俊輔、日野 将吾、岡本 大佑、田畑 公佑、
牛島 泰宏、藤田 展宏、石松 慶祐、牧瀬 智、
山崎 誘三、石神 康生

同・血内：土橋 賢司

同・病理：毛利 太郎

4. 左腎尿管全摘除術後の難治性後腹膜リンパ漏に対して NBCA-lipiodol 塞栓術が奏功した一例 (4分)

九州労災病院・放：山崎 孝太、眞武 邦茂、中西 麻子、下川 知美、
和田 憲明

同・泌尿器：室岡 和樹、梅津 大輔

5. 遺伝性出血性毛細血管拡張症に合併した硬口蓋 microAVM からの持続性動脈性出血に対し塞栓術を行った 1 例 (4 分)

久留米大・放：澤野 美由紀、小金丸 雅道、久原 麻子、
久木山 智子、水嶋 翔平、田上 秀一

核医学

14:16~14:48

座長：平井 徹良 (佐賀大学)

1. ソマトスタチン受容体シンチグラフィが FGF23 関連低リン血症性骨軟化症の診断に寄与した一例 (4分)

宮崎大・放：今田 真希、寺田 珠沙、門田 善仁、東 美菜子

同・整形：船元 太郎

同・病理：梅北 圭子、佐藤 勇一郎

2. 後頭葉血流低下を契機に診断された後部皮質萎縮症 (PCA) の一例 (4分)

鹿児島大・放：平原 充穂、谷 淳至、中條 正豊、榮鶴 ゆかり、
吉浦 敬

3. 前立腺癌術後 PSA 再発において PSMA-PET が有用であった 2 例 (4分)

原三信病院・放：平峯 慶子、今村 由美、進村 明子、
飯田 崇、田中 厚生

同・泌尿器：横溝 晃、内藤 誠二

MI クリニック：森田 奈緒美、岡田 篤哉

4. ペプチド受容体核医学内用療法の吸収線量予測におけるソマトスタチン受容体シンチグラフィ定量測定の有用性 (5 分)

九州大・臨放：三道 幹大、磯田 拓郎、北村 宜之、
楠 正興、石神 康生

同・保健：馬場 眞吾

5. 123I-IMP 脳血流シンチグラフィの非観血的定量評価による過還流の予測 (5 分)

熊本大・放：小笠原 浩司、渡邊 大裕、大崎 琢弥、金谷 拓司、
岩下 孝弥、津田 紀子、白石 慎哉、平井 俊範

同・脳外：賀未 泰之、武笠 晃丈

6月8日(日)

第1会場

総会

9:15～9:30

胸部・乳腺・心臓

9:35～10:06

座長：佐藤 晴佳（大分大学）

1. コロイド腺癌の1例（4分）

九州大・臨放：石井 棕、鷺山 幸二、山崎 誘三、日野 卓也、
田畑 公佑、石神 康生

同・分イ：樋田 知之

同・保健：藪内 英剛

同・消外：竹中 朋祐

同・病理：橋迫 美貴子

2. 心窩部痛を契機に発見された肺葉外肺分画症の1例（4分）

宮崎大・放：永田 和己、川野 真嗣、下村 明、
中田 博、東 美菜子

同・呼外：猪俣 麻佑、前田 亮

同・病理：魏 峻洸

3. 粗大石灰化を伴った乳腺悪性葉状腫瘍の一例（4分）

佐賀大・放：増田 千夏、山口 健、吉永 優、彌富 瑞貴、
藤木 和也、福井 修一、中園 貴彦、梶尾 理

同・消外：馬場 耕一

同・病理：木戸 伸一

4. 大動脈瘤に合併する肺癌の臨床病理学的、放射線学的特徴（5分）

鹿児島大・放：中之蘭 良太、内匠 浩二、長野 広明、吉浦 敬

5. 遅延造影心臓 CT によって治療効果を判定できた IgG4 関連心病変の一例（4分）

熊本大・画診：古家 聖夏、木藤 雅文、尾田 済太郎、林 英孝、
平井 俊範

同・呼内：城臺 孝之、坂上 拓郎

1. Bile duct adenoma の1例（4分）

鹿児島大・放：大瀬 新、恵島 史貴、山岸 良司、佐竹 有貴、
神崎 史子、吉浦 敬

2. 肝類上皮血管内皮腫の一例（4分）

JCHO 九州病院・放：安部 時子、宮嶋 公貴、菊池 由生子、中村 由香里、
井上 公代、落合浩 一朗、稻盛 真人

同・消内：一木 康則

同・病理：宮本 拓海、本下 潤一

3. IPNB の一例（4分）

飯塚病院・画診：白石 貴大、三浦 亘智、永尾 英毅、鎌野 宏礼、
大塚 徹、高木 美緒、鳥井 芳邦

同・肝内：鈴木 秀生

同・外科：二宮 瑞樹

同・病理：大石 善丈

4. オキサリプラチンを用いた化学療法前後の肝障害に関する T2*/R2* 値の診断能（5 分）

沖縄県立中部病院・放：佐東 征記

琉球大・放：土屋 奈々絵、金城 みなみ、西江 昭弘

同・病理：玉城 智子

5. 総胆管壁肥厚を来したジアルジア症の一例（4分）

門司メディカルセンター・放：福満 智史、轟木 陽、興梠 征典

同・消内：小屋 有代

1. 右精巣に発生した epidermoid cyst の1例（4分）

鹿児島市立病院・放：日高 誠也、中山 博史、永里 耕平、神園 純輝、
名ヶ迫 強、向井 晶絵、中別府 良昭、中條 政敬

鹿児島大・放：吉浦 敬

2. 悪性転化を伴う成熟奇形腫の一例（4分）

大分大・放：庄 慧人、姫野 貴司、浅山 良樹

同・産婦：甲斐 健太郎、小西 航太

同・病理：馱阿 勉、小山 雄三

3. 子宮頸部癌肉腫と子宮内膜腺癌を合併した1例(4分)

長崎大・放：鍵本 宇宏、小池 玄文、岡 大雅、森川 実、
東家 亮

同・産婦：原田 亜由美

同・病理：黒濱 大和

4. 卵巣ステロイド細胞腫瘍の一例(4分)

鹿児島市立病院・放：向井 晶絵、名ヶ迫 強、神蘭 純輝、日高 誠也、
永里 耕平、中山 博史、中別府 良昭、中條 政敬

鹿児島大・放：吉浦 敬

泌尿器

11:10~11:40

座長： 恵島 史貴（鹿児島大学）

1. 嚢胞性腎癌との鑑別を要した IgG4 関連疾患の1例(4分)

大分大・放：稲益 郁、徳山 耕平、浅山 良樹

同・泌尿器：鈴木 駿太郎

2. 後腹膜腫瘍として認められた ancient schwannoma の一例(4分)

唐津赤十字病院・放：黒木 翔太、高橋 行彦、中村 瞭、松村 泰成、
小池 真生子

3. 嚢胞性腎癌の形態を呈した稀な逆極性乳頭型腎腫瘍の一例(4分)

琉球大・放：吉岡 麻悠香、安座間 喜明、西江 昭弘

同・泌尿器：高江洲 大

4. 膀胱 paraganglioma の一例(4分)

九州中央病院・放：奈須 光佑、柿原 大輔、植田 稔、高嶋 陽子、
深澤 和憲

同・泌尿器：宋 裕賢

同・糖内：五島 大祐

同・病理：伏見 文良

5. 小型腎 MEST (Mixed epithelial and stromal tumor) の1例(4分)

九州医療センター・放：竹中 耕平、菊野 亮栄、松浦 秀司、小倉 琢嗣、
原田 詩乃、西村 俊輔、岸 実加、野口 智幸

同・泌尿器：吉川 正博

同・病理：藤田 綾

閉会の辞

11:40~11:50

第2会場

治療 1

9:35~10:09

座長：東家 亮（長崎大学）

1. 非小細胞肺癌の術前化学放射線治療の成績（5分）

福岡大・放：中根 慎一郎、赤井 智春、高山 幸久、
金子 恒一郎、吉満 研吾

2. デスモイドに対する放射線治療成績の検討（5分）

九州大・臨放：今福 輝、松本 圭司、脇山 浩明、久野 修、
高木 正統、石神 康生
同・放医ネ：吉武 忠正、白川 友子

3. 転移性脊椎腫瘍の腫瘍増大抑制を目指した緩和的放射線療法の3例（5分）

久留米大・放：山崎 哲生、宮田 裕作、塩山 岳、藤本 野菜、
明田 亮輔、村木 宏一郎、服部 睦行、
淡河 恵津世、田上 秀一

4. 準根治的放射線治療を施行した90歳台子宮頸癌の一例（4分）

友愛医療センター・放：金城 みなみ、草田 武朗、長田 修、赤嶺 珠
同・産婦：大城 大介
琉球大・放：豊平 大輔、西江 昭弘

5. 低・中リスク群前立腺癌に対するサイバーナイフによる定位放射線治療の治療成績（5分）

戸畑共立病院・がん治療センター：今田 肇、笹栗 毅一、鞆田 義士
同・泌尿器：山田 陽司

治療 2

10:12~10:39

座長：陣内 崇（宮崎大学）

1. 脂腺癌耳下腺転移術後再発に対して外照射が奏功した一例（4分）

宮崎県立宮崎病院・放：井手 貴一、山口 健一郎
宮崎県立延岡病院・放：楠原 和朗

2. 高気圧酸素療法を併用した頭頸部癌に対する根治的放射線治療の検討（5分）

戸畑共立病院・がん治療センター：今田 肇、笹栗 毅一、鞆田 義士、丸山 祐二

3. 脳転移を有する乳癌症例における中枢神経病巣への放射線治療と全身治療との関わり（5分）

戸畑共立病院・がん治療センター：今田 肇、笹栗 毅一、鞆田 義士、丸山 祐二

4. 遠隔転移を有する頭頸部癌に対する50Gy超の放射線治療の検討（5分）

熊本大・放治：釜 健志、松山 知彦、山田 茂雄、大津家 裕仁、
渡壁 孝弘、福川 喜之、大屋 夏生

1. 頭蓋骨腫瘍を契機に Erdheim-Chester 病が疑われた 1 例（4 分）

福岡東医療センター・放：多田 彰太、足達 咲紀、松浦 由布子、
渡辺 哲雄、井上 昭宏

同・脳外：福本 博順

同・病理：阿部 千恵

2. 耳下腺多形腺腫由来癌肉腫の 1 例（4 分）

浜の町病院・放：渡邊 安未、角南 俊也、浅田 大地、久貝 美由紀、
宮元 里美、浅井 佳央里、瀬戸口 太郎

同・耳鼻：田浦 政彦

同・病理：米田 玲子

3. 左上顎骨間葉性軟骨肉腫の一例（4 分）

北九州市立医療センター・放：古賀 夕貴子、神谷 武志、江見 晃一郎、
伊原 浩史、久保 雄一郎、内田 理子、野々下 豪

同・耳鼻：齋藤 雄一

同・病理：田宮 貞史

4. 前額部腫瘤として発症した Biphenotypic Sinonasal Sarcoma の 1 例（4 分）

産業医大・放：平野 将嵩、二ツ矢 浩一郎、阿曾 耀平、
真崎 弘美、井手 智、村上 優、青木 隆敏

同・耳鼻：若杉 哲郎、堀 龍介

同・病理：小坂 峻平、久岡 正典

5. 深層学習再構成法を用いた中内耳 CT における正常構造の描出能の検討（5 分）

琉球大・放：豊里 駿、與儀 彰、西江 昭弘

中部徳洲会病院・放：友利 由佳理

症例検討会

QRコード読み取りにて症例画像閲覧が可能です。
閲覧にはパスワードが必要です。
パスワードは参加登録完了後に自動送信されるメールに記載しております。



症例1 頭部1

出題：坂本 俊宏（産業医科大学）

解答：真鍋 友輔（福岡大学）

【症例】60歳台 女性

【主訴】複視、眼球運動障害

【現病歴】2カ月前から複視・眼球運動障害を自覚したため、近医受診し頭部MRIで異常所見を指摘された。精査目的で当院紹介となった。

【既往歴】1年前から自己免疫性肝炎、原発性硬化性胆管炎に対し加療中。4ヶ月前に左網膜剥離に対し手術加療後。

【身体所見】GCS E4V5M6, BT 37.7℃, HR 97/min, BP 150/90mmHg. 神経学的所見：左眼視力低下あり。両眼の全方向性に複視あり（右眼は内転位）。瞳孔 3+/3+。

【血液検査】WBC 5000/ μ L, RBC 3.23×10^6 / μ L, Hb 10.7 g/dL, Hct 32.9, PLT 163×10^3 / μ L, D-dimer 2.0 μ g/mL, Alb 3.0 g/dL, T-Bil 0.7 mg/dL, AST 26 U/L, ALT 45 U/L, LDH 278 U/L, ALP 170 U/L, γ -GTP 380 U/L, BUN 17 mg/dL, Cre 0.71 mg/dL, CRP 2.03 mg/dL, 可溶性 IL-2R 715 U/mL, CEA <0.3 ng/mL, CA19-9 <2.0 U/mL, CA125 1.2 U/mL, β -Dグルカン <0.6 pg/mL, T-SPOT 陰性, HTLV-1抗体 (-) COI, CMV IgG ≥ 250 , CMV IgM 1.65(+), RPR (-), TP抗体 (-), トキソプラズマ IgG・IgM (-), リウマチ抗体 <5.0 U/mL, 抗核抗体 <40倍, PR-3 ANCA, MPO-ANCA, 抗SS-A抗体, 抗SS-B抗体 <1.0 U/mL, 抗AQP-4抗体 <1.5 U/mL, アンギオテンシン転換酵素 基準値以下。

【髄液検査所見】細胞数 552 / μ L, 総蛋白 687.3 mg/dL, 糖定量 37.4 mg/dL, 単核球 533/ μ L, 分葉核球 19/ μ L, IgG-index 0.62, オリゴクローナルバンド 陰性。CEA <0.3 ng/mL, CA-19-9 <2.0 /mL, CA125 1.2 U/mL, 可溶性 IL-2R 896 U/mL。

症例2 頭部2

出題：梶尾 和広（産業医科大学）

解答：脇田 貴大（大分県立病院）

【症例】20 歳台 女性

【主訴】無月経、頭痛、左眼の見えにくさ

【現病歴】高校生の頃より時折頭痛を認めていた。1 年前頃から月経不順となり、6 ヶ月前頃には無月経となった。頭痛の頻度が増加し、左眼の見えにくさも出現したため、近医を受診。頭部 CT にて頭蓋内腫瘍を指摘され、精査加療目的に当院紹介となった。

【既往歴】なし

【生活歴】喫煙なし・飲酒なし

【神経学的所見】視野欠損あり（左側優位に両耳側半盲）

【血液検査】PRL 56.1ng/mL, ACTH 21.3pg/mL, GH 0.86ng/mL, TSH 1.56 μ IU/mL, FSH 7.2mIU/mL, LH 7.1mIU/mL.

症例3 胸部

出題：轟木 陽（門司メディカルセンター）

解答：日野 卓也（九州大学）

【症例】6 歳 男児

【主訴】両手・両足関節の腫脹・疼痛（呼吸器症状なし）

【現病歴】3 歳時より両手・両足関節の腫脹・疼痛を認め、経時的に症状増悪したため、6 歳時に当院受診した。入院時スクリーニングの胸部 CT で異常を認めた。

【既往歴】0 歳 1 ヶ月 肺炎

【家族歴】母方祖母：関節リウマチ

【生活歴】喫煙なし

【血液検査】WBC 6500/ μ L, RBC 4.62×10^6 / μ L, Hb 12.3 g/dL, Hct 36.5, PLT 346×10^3 / μ L, Alb 3.9 g/dL, AST 48 U/L, ALT 45 U/L, LDH 385 U/L, BUN 14 mg/dL, Cre 0.2 mg/dL, CRP 0.99 mg/dL, KL-6 2743 U/mL, 可溶性 IL-2R 432 U/mL, β -D グルカン 10.0 pg/mL, IgG 2666 mg/dL, IgA 123 mg/dL, IgM 103 mg/dL, 抗核抗体 1280 倍, RF 4.9 U/mL, 抗 SS-A 抗体 <1.0 U/mL, 抗 SS-B 抗体 <1.0 U/mL, 抗 CCP 抗体 1.1 U/mL, MPO-ANCA 1.4 U/mL, PR-3 ANCA 18.0 U/mL.

症例4 腹部1

出題：川原田 頌（産業医科大学）

解答：一口 由香子（熊本大学）

【症例】60 歳台 女性

【主訴】なし

【現病歴】2 年前より 2 型糖尿病・急性膵炎で前医にて加療・経過フォローされていた。腹部 MRI で、膵臓に腫瘍性病変を指摘され、精査加療目的に当院紹介となった。

【既往歴】2型糖尿病、脂質異常症、急性膵炎

【家族歴】父 脳梗塞、母 子宮癌、姉 糖尿病、妹 胃癌

【生活歴】喫煙歴なし、機会飲酒

【血液検査】BC 3000/ μ L, RBC 426 万 / μ L, Plt 201×10^3 / μ L, Hb 13.0 g/dL, Alb 4.0 g/dL, T-Bil 0.8 mg/dL, AST 42 U/L, ALT 77 U/L, LDH 190 U/L, ALP 67 U/L, γ -GT 47 U/L, CK 168 U/L, BUN 14 mg/dL, Cre 0.64 mg/dL, AMY 37 U/L, 膵 AMY 25 U/L, リパーゼ 1431 U/L, 抗核抗体<40 倍, IgG 952 mg/dL, CEA 1.9 ng/mL, CA19-9 <2.0 U/mL, DUPAN2 420 U/mL, NSE 11.3 ng/mL.

症例5 腹部2

出題：井上 裕貴（産業医科大学）

解答：阿久根 健太郎（済生会川内病院）

【症例】80 歳台 女性

【主訴】腹痛、嘔吐

【現病歴】1 日前より腹痛、嘔吐が出現した。他院受診し、内服薬処方されるも症状持続するため、当院紹介受診となった。

【生活歴】特記事項なし。

【身体所見】BT 36.2℃, PR 72bpm, BP 132/68mmHg, SpO2 97%.

腹部：やや硬い、下腹部優位に圧痛あり、反跳痛なし。

【血液検査】WBC 11.9×10^3 / μ L, RBC 3.68×10^6 / μ L, Hb 10.8g/dL, Hct 33.4%, Plt 155×10^3 / μ L, Alb 3.0g/dL, AST 22U/L, ALT 13U/L, γ -GT 47U/L, T-Bil 0.9 mg/dL, BUN 42mg/dL, Cre 0.84mg/dL, CRP 2.12mg/dL, Na 139mmol/L, K 4.5mmol/L, Cl 96mmol/L.



DO LESS.

CARE MORE.



MEDRAD® Centargo

CT Injection System

操作の時間は最小限に 患者さんへの思いやりは最大限に

造影検査をさまざまな角度から効率化。より多くの時間を患者さんのケアのために。
それは医療を行う上でとても大切なこと、MEDRAD® Centargoが目指すこれからの検査のかたち。

管理医療機器 / 多相電動式造影剤注入装置
販売名 / Centargo CTインジェクションシステム
認証番号 / 302AABZX00091000

製品に関する詳細情報は、各製品の取扱説明書、添付文書をご参照ください。

お問合せ
サービスコール

0120-60-9040
24時間サービスコール対応



製品の詳細は、二次元コードから
弊社Webサイトでご覧いただけます。

Clear Direction. ➤ From Diagnosis to Care.

製造販売業者
バイエル薬品株式会社
大阪市北区梅田2-4-9 〒530-0001
E-Mail: BYL-RAD-CS@bayer.com

PP-M-CEN-JP-0112-19-01

Canon

Aquilion ONE INSIGHT Edition

医療の本質を見抜く、High Resolution ADCT。

Area Detector CT「Aquilion ONE」と、高精細 CT「Aquilion Precision」で培った技術を継承、刷新し、超解像画像再構成技術とAIを活用した自動化技術^{※1}を搭載した、高精細ADCT^{※2}「Aquilion ONE / INSIGHT Edition」。

高精細データと先進のAI技術によって実現した超解像画像再構成技術^{※3}により、ADCTの高精細化とさらなる被ばく低減を両立します。

また、回転速度の高速化、ガントリの剛性を強化するなどハードウェアを一新。
優れた時間分解能を獲得し、ADCTの臨床価値をさらに高め、診断と治療に貢献します。

AIを活用した自動化技術も搭載しており、医療機関等の連携・医療の効率化が求められる医療情勢において、迅速かつ簡便なプロセスで、信頼性と正確性に優れた情報を提供します。

※1 自動化技術: 設計の段階で AI技術を使用しており、本システムは自己学習機能を有しておりません。

※2 高精細ADCT: ディープラーニングを用いて設計した超解像画像再構成技術を搭載した Area Detector CTです。

※3 超解像画像再構成技術: AI技術のひとつであるディープラーニングを用いて設計した処理技術です。

本システムは自己学習機能を有しておりません。

Aquilion ONE INSIGHT Edition



【一般的名称】 全身用X線CT診断装置 【販売名】 CTスキャナ Aquilion ONE TSX-308A 【認証番号】 305ACBZX00005000

キヤノンメディカルシステムズ株式会社 <https://jp.medical.canon>

Made For life

磁気共鳴診断装置

MAGNETOM Flow

Empowering you.

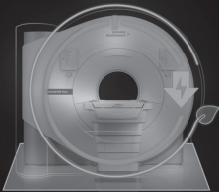
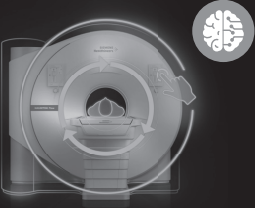
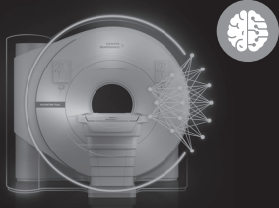
www.siemens-healthineers.com/jp



Tackle to mega challenges in MRI by technological innovations.

サステナブルで効率的な病院経営を支える ヘリウムフリー* 1.5T MRI 装置

MAGNETOM Flow は、サステナブルな次世代型 1.5T MRI プラットフォームで、日常の検査に抜本的な新しいフローをもたらします。ヘリウムに依存しない超電導 MRI の新時代を切り拓き、AI を活用した新たなイメージングプロセスを通じて、画期的なワークフローのシンプルさ、そして卓越した高品質の画像をかつてないスピードで提供します。MAGNETOM Flow は、サステナブルで効率的な MRI 検査運用を実現します。

		
サステナブルな1.5T MRI	画期的にシンプルなワークフロー	卓越した臨床的有用性
• クエンチパイプ不要、ヘリウム再補充不要 • コンパクト設計、軽量化 • エネルギー消費の削減	• 多チャンネルで効率的な受信コイル • ワンタッチの被検者ポジショニング • ワンクリックでスキャンを自動化	• 1.5Tハイエンド機種と同等の静磁場均一性 • 超解像かつ高倍速を実現するAI画像再構成技術 • 多種多様な高速撮像技術

* 液体ヘリウムは0.7リットルのみ使用

SIEMENS
Healthineers

超電導磁石式全身用MR装置 MAGNETOM フロー 認証番号: 306AABZX00051000



非イオン性尿路・血管造影剤 イオプロミド注射液 300注 20mL・50mL・100mL
イオプロミド 370注 20mL・50mL・100mL 「BYL」
 300注シリンジ 50mL・80mL・100mL
 370注シリンジ 50mL・80mL・100mL

処方箋医薬品（注意—医師等の処方箋により使用すること）薬価基準収載

※効能又は効果、用法及び用量、警告・禁忌を含む注意事項等情報等については、電子添文をご参照ください。



Bayer

製造販売元【文献請求先及び問い合わせ先】

バイエル薬品株式会社

大阪市北区梅田2-4-9 〒530-0001

<https://pharma.bayer.jp>

【コンタクトセンター】

0120-106-398

<受付時間> 9:00～17:30（土日祝日・当社休日を除く）

Iopromide「BYL」

2024年7月作成

PP-IOPR-JP-0123-25-03

非イオン性造影剤

処方箋医薬品[®] 薬価基準収載

日本薬局方 イオヘキソール注射液

オムニパーク[®]

※ 注意—医師等の処方箋により使用すること

● シリンジ

240注シリンジ 100mL（原液・血管・CT用）

300注シリンジ 50mL（原液・CT用）

80mL/100mL（原液・血管・CT用）

110mL/125mL/150mL（CT用）

350注シリンジ 45mL/70mL/100mL（血管・CT用）

● バイアル

300注 20mL/50mL/100mL（原液・血管用）

350注 20mL/50mL（原液・血管用）

100mL（血管用）

240注 10mL（原液・骨髄用）

300注 10mL（骨髄用）



GE HealthCare

非イオン性等浸透圧造影剤

処方箋医薬品[®] 薬価基準収載

イोजキサノール注

ビジパーク[®]

※ 注意—医師等の処方箋により使用すること

● バイアル

270注（脳血管・四肢血管・逆行性尿路・

内臓臓器逆行性臓器造影）

20mL/50mL/100mL

320注（四肢血管用）

50mL/100mL



環状型MRI用造影剤

処方箋医薬品[®] 薬価基準収載

ガドテル酸メグルミン注射液

ガドテル酸メグルミン[®] 静注38%シリンジ10mL[GE]

ガドテル酸メグルミン[®] 静注38%シリンジ11mL[GE]

ガドテル酸メグルミン[®] 静注38%シリンジ13mL[GE]

ガドテル酸メグルミン[®] 静注38%シリンジ15mL[GE]

ガドテル酸メグルミン[®] 静注38%シリンジ20mL[GE]

※ 注意—医師等の処方箋により使用すること



超音波診断用造影剤

処方箋医薬品[®] 薬価基準収載

注射用ベルフルタン

ソナゾイド[®]

※ 注意—医師等の処方箋により使用すること

● バイアル

注射用16μL



効能又は効果、用法及び用量、警告・禁忌および使用上の注意等の詳細につきましては、最新の添付文書をご参照ください。

製造販売元

GEヘルスケアファーマ株式会社

東京都港区高輪4-10-18

文献請求先・製品情報お問い合わせ先

メディカルインフォメーションセンター 電話番号: 0120-241-454

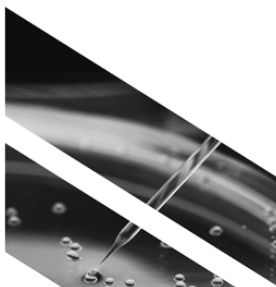
（受付時間：平日午前9時～午後5時30分 土、日、祝日、会社休日を除く）

GEファーマ

| Q

Rev.3.1 2024/10 4AK-1 (MKT-MCP) VOC14 JB08773JA

2024年10月作成



Innovation



Education



Sustainability



Trust



LIFE FROM INSIDE

ブラッコ・ジャパン株式会社

〒171-0022 東京都豊島区南池袋1-13-21

www.bracco.com/ja

文献請求先及び問い合わせ先：ブラッコ・ジャパン株式会社

フリーダイヤル 0120-318-170

(受付時間9～17時 土・日・祝日、会社休日を除く)

BJ-20250205-02



イオパミドール注「F」

非イオン性尿路・血管造影剤 イオパミドール注射液
処方箋医薬品[※] 薬価基準収載

イオパミドール150注「F」
50mL/200mL

イオパミドール300注「F」
20mL/50mL/100mL

イオパミドール370注「F」
20mL/50mL/100mL

イオパミドール300注シリンジ「F」
50mL/80mL/100mL/150mL

イオパミドール370注シリンジ「F」
50mL/65mL/80mL/100mL



IOHEXOL

イオヘキソール注「F」

非イオン性造影剤 イオヘキソール注射液
処方箋医薬品[※] 薬価基準収載

イオヘキソール300注「F」
20mL/50mL/100mL

イオヘキソール350注「F」
20mL/50mL/100mL

イオヘキソール240注シリンジ「F」
100mL

イオヘキソール300注シリンジ「F」
50mL/80mL/100mL/110mL/125mL/150mL

イオヘキソール350注シリンジ「F」
70mL/100mL

注)：注意—医師等の処方箋により使用すること。

■効能・効果、用法・用量、警告・禁忌を含む使用上の注意等につきましては添付文書をご参照ください。

製造販売元
(資料請求先)



富士製薬工業株式会社

〒939-3515 富山県富山市水橋辻ヶ堂1515番地

<https://www.fujipharma.jp/>



h/hc
human health care

患者様の想いを見つめて、 薬は生まれる。

顕微鏡を覗く日も、薬をお届けする日も、見つめています。
病氣とたたかう人の、言葉にできない痛みや不安。生きることへの希望。
私たちは、医師のように普段からお会いすることはできませんが、
そのぶん、患者様の想いにまっすぐ向き合っていきたいと思います。
治療を続けるその人を、勇気づける存在であるために。
病氣を見つめるだけでなく、想いを見つめて、薬は生まれる。
「ヒューマン・ヘルスケア」。それが、私たちの原点です。

ヒューマン・ヘルスケア企業 エーザイ



エーザイはWHOのリンパ系フィラリア病制圧活動を支援しています。

 **SHIMADZU**
Excellence in Science

Evolution, Innovation, Transformation

solving challenges together

島津製作所は医療現場のニーズに真摯に向き合い、予防・診断・治療・予後における
革新的なソリューションを皆様とともに創造することを目指します。

AI技術の活用や自動化による検査業務の効率化、見えないものの可視化など、
人々の健康を取り巻く環境の変化に対応した変革をX線診断機器にもたらし、
医療へのさらなる貢献に挑戦してまいります。

見据えているのは、医療現場で戦う医療従事者の皆様、患者様と同じ未来です。



株式会社 島津製作所 医用機器事業部 <https://www.med.shimadzu.co.jp>



PHILIPS

Every patient. Every scan.

Philips Spectral CT 7500は全てのスキャンに
スペクトラル情報を付加した超高速検査を提供します

Together, we make life better.

innovation  you

製造販売業者
株式会社フィリップス・ジャパン
www.philips.co.jp/healthcare

Spectral CT 7500 全身用X線CT診断装置

販売名: スペクトラル CT 7500
医療機器認証番号: 303AFBZX00042000
設置管理医療機器 / 特定保守管理医療機器
管理医療機器

記載されている製品名などの固有名称は、Koninklijke Philips N.V.または
その他の会社の商標または登録商標です。
©2022 Koninklijke Philips N.V.

Creating a world where healthcare has no limits



GE HealthCare

GEヘルスケア・ジャパン株式会社

カスタマー・コールセンター 0120-202-021

【受付時間】9:00~18:00 ※土・日・祝を除く

gehealthcare.com

JB09455JA

液体ヘリウムを まったく使わない 超電導MRI

専用の冷却機構を持ったZeroHeliumマグネットと
磁場コントロールシステム“ZeroHeliumテクノロジー”を採用。
液体ヘリウムをまったく使用せず極低温状態を維持します。
液体ヘリウムによるクエンチ爆発※は発生しません。

「ZeroHelium」で吸着事故や災害時への不安、
復旧にかかる時間とコストの低減へ。



ECHELON Smart ZeroHelium



※超電導状態を失った時の爆発的なヘリウムの放出を表現しています

製造販売業者 富士フイルム株式会社
販売業者 富士フイルム メディカル株式会社

〒106-0031 東京都港区西麻布2丁目26番30号 富士フイルム西麻布ビル
fujifilm.com/fms/

販売名：MRイメージング装置 ECHELON Smart 認証番号：229ABBZX00028000

●FUJIFILM、および FUJIFILM ロゴは、富士フイルム株式会社の登録商標または商標です。●この広告に記載されている会社名、商品名は、富士フイルム株式会社またはグループ会社の商標または登録商標です。●ECHELON Smart ZeroHeliumはZeroHeliumマグネットを搭載したモデルの呼称です。●仕様および外観は予告なく変更されることがあります。●本製品では一部再生資源を使用する場合があります。

Evolution of TrueBeam

Varian が誇るフラッグシップ・マシン TrueBeam からさらなる進化
を遂げた TrueBeam HyperSight が放射線治療の新しい扉を開く

Speed, Image Quality, Precision

次世代型 Imaging ソリューション HyperSight を搭載。
CBCT 撮影スピードの向上、画質の向上、HU の精度向上が 新たな Imaging の進化をもたらします。
日々の IGRT の効率性を高めるとともに、IGRT の枠を越え、Offline ART の新たなワーク
フローを提案します。



メタルアーチファクト
リダクション



撮影スピード
50% Up



高い軟部組織の
コントラスト検出能



画像取得時の
被ばく線量の低減



FOV の拡張



HU の精度向上
Offline ART

(HyperSight)
imaging solution

詳細な HyperSight の情報は [Varian.com/ja/hypersight](https://www.varian.com/ja/hypersight) へ

安全性：放射線治療は、副作用を伴う場合があります。すべてのがんに適切とは限りません。

TrueBeam 医療用リニアック：医療機器承認番号 22300BZX00265000

©2024 Varian Medical Systems, Inc. VARIAN, VARIAN MEDICAL SYSTEMS, HYPER-SIGHT および TRUEBEAM は、Varian Medical Systems, Inc. が米国にて登録出願中のまたは登録した商標です。

株式会社バリアンメディカルシステムズ | <https://www.varian.com/ja>

varian
A Siemens Healthineers Company

お客様へ、正しさに基づく安心を
ご提供いたします。

TECHNOL

校正技術能力

品質システム
維持能力

維持管理能力

年に1回

放射線測定器の校正を済ませましょう

正しい測定、確実な放射線・放射能管理を行うためには、使用する測定器が定期的に校正されている必要があります。弊社大洗研究所は、計量法に基づく、校正事業者登録制度(JCSS)におけるγ線の登録業者です。国家標準とトレーサビリティが取れており、信頼性の高い校正サービスを提供いたします。



大洗研究所では、1972年から放射線標準を保有。計量法校正事業者登録制度(JCSS)におけるγ線の校正事業者として登録。また、国際MRA対応認定事業者として、国際相互承認(Mutual Recognition Arrangement)加盟国に通用する認定マーク付きの校正証明書が発行可能です。

● 弊社校正サービスは、ISO9001の要求事項(監視および計測機器の管理)に有効に活用できます。

※ 詳しくは下記までお問い合わせください。

放射線測定器校正サービス(一般校正)

放射線測定器校正

お問い合わせは

株式会社 **千代田テクノル**

E-mail: ctc-master@c-technol.co.jp

<https://www.c-technol.co.jp>



Meet Elekta Harmony: The perfect balance

Elekta Harmonyは、医療従事者の皆さまや病院が
直面する日々の課題に対応すべく設計されました。

妥協せずに、効率性・精度・多様性を
兼ね備えたバランスを提供します。

Elekta

エレクタ株式会社 www.elekta.co.jp

〒108-0023 東京都港区芝浦3-9-1 芝浦ルネサイトタワー7F
TEL: 03-6748-6180 FAX: 03-6436-4231

製造販売承認番号: 30300BZX00317000

販売名: Elekta Harmony リニアックシステム

LADHPL200807_JP © 2021 Elekta Group. All rights reserved.

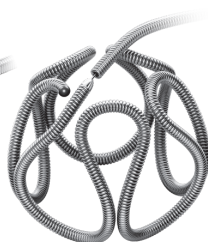
Target® Detachable Coils

stryker

Peripheral interventions



Target Tetra™
Detachable Coil



Target 3D
Detachable Coil



Target Helical
Detachable Coil



Target XXL 360
Detachable Coil

動脈瘤塞栓術や親血管塞栓術において、
効果的な塞栓をサポートするために複数の形状があります。

販売名：Target デタッチャブル コイル 医療機器承認番号：22300BZX00366000

Stryker or its affiliated entities own, use, or have applied for the following trademarks or service marks: Stryker, Target, Target Tetra. All other trademarks are trademarks of their respective owners or holders.

The absence of a product, feature, or service name, or logo from this list does not constitute a waiver of Stryker's trademark or other intellectual property rights concerning that name or logo.

Copyright © 2024 Stryker
AP004555 v1.0

製造販売元

日本ストライカー株式会社

112-0004 東京都文京区後楽 2-6-1 飯田橋ファーストタワー

tel:03-6894-0000

www.stryker.com/jp



公益社団法人日本海員救済会 門司救済会病院

院長 藤井 健一郎
放射線科部長 大成 宣弘

〒801-8550
北九州市門司区清滝 1 丁目 3 番 1 号



内科・腎臓内科・循環器内科・糖尿病内科
脳神経内科・胃腸内科・外科・胃腸外科
整形外科・耳鼻咽喉科・婦人科・泌尿器科
眼科・皮膚科・麻酔科・歯科・歯科口腔外科
放射線科・リハビリテーション科・検診

電話 093-321-0984 FAX 093-331-7085

医療法人 社団誠心会

萩原中央病院

内科、循環器内科、心臓内科、消化器内科(胃・大腸内視鏡)

糖尿病・代謝内科、呼吸器内科、放射線診断科

リウマチ科、リハビリテーション科

〒806-0059 北九州市八幡西区萩原1丁目10番1号(筑豊電鉄「萩原電停」そば)

TEL 093-631-7511 FAX 093-622-4181

社会医療法人共愛会

救急告示病院 地域医療支援病院 地域がん診療連携拠点病院
災害拠点病院 管理型臨床研修病院 日本医療機能評価機構認定施設

戸畑共立病院

理事長 下河辺 智久

院長 今村 鉄男

〒804-0093 北九州市戸畑区沢見2丁目5番1号
TEL (093)871-5421(代) FAX (093)871-5499
URL <https://www.kyoaikai.com/kyoritsu/>



ホームページ



インスタグラム



フェイスブック

日本医療機能評価機構認定施設
戸畑リハビリテーション病院
戸畑共立病院 健診センター
明治町クリニック

介護老人保健施設
あやめの里
住宅型有料老人ホーム
サンセリテ明治町

あやめ在宅ケアセンター
あやめ訪問看護ステーション
あやめケアプランサービスステーション
あやめヘルパーステーション
あやめ巡回ステーション

ケアハウスあやめ
明治町デイサービスセンター
メディカルフィットネスR・EX戸畑

あやめレンタルサービス
共愛会ケアプランサービス

医和基会グループは医療と福祉をととして
地域の皆様の健康づくりに邁進します。



医療法人医和基会

戸畑総合病院

病院長 齋藤 和義

地域とともに
真心を。



北九州市戸畑区福柳木 1 丁目 3-33

診療受付時間／午前8:30～11:30、午後13:00～16:30

※ただし急患の方はこの限りではありません

☎093(871)2760

～地域と共に～

「水光会があるから宗像・福津で暮らしたい」と思われるグループを目指します
救急告示病院・基幹型臨床研修病院・災害拠点病院



【診療科】

内科/血液内科/糖尿病・代謝内科/
呼吸器内科/循環器内科/消化器内科/
腎臓内科/肝臓内科/外科/
脳神経外科/心臓血管外科/整形外科/
形成外科/小児科/産婦人科/眼科/
耳鼻咽喉科/皮膚科/泌尿器科/
リウマチ科/放射線科/麻酔科

24 時間 365 日救急対応



宗像水光会総合病院

福岡県福津市日蔭野 5 - 7 - 1

病院長 田山 慶一郎

TEL : 0940-34-3111(代表)

<http://www.suikokai.or.jp/>

Magnescope®

meglumine gadoterate

Guerbet | 



環状型MRI用造影剤

薬価基準収載

マグネスコープ® 静注38%シリンジ

Magnescope® iv inj. 38% Syringe 10mL, 11mL, 13mL, 15mL, 20mL
ガドテル酸メグルミン注射液



処方箋医薬品^{注1} 注) 処方箋医薬品・注意－医師等の処方箋により使用すること
効能・効果、用法・用量、警告、禁忌(原則禁忌を含む)および使用上の注意等の詳細につきましては、添付文書をご参照ください。

製造販売元 **ゲルベ・ジャパン株式会社** 東京都千代田区麹町6丁目4番6号 <https://www.guerbet.com/ja-jp>

マグネスコープ、Magnescopeはゲルベ・ジャパン株式会社の登録商標です。

2022年6月作成
MSG2206J1

